



女性活躍企業同盟 企業・団体一覧

※50音順、敬称略
(平成30年11月末現在：319)

和歌山市

有田交通株式会社
一般社団法人和歌山県医師会
医療法人誠佑記念病院
医療法人橋本病院
医療法人藤民病院
医療法人宮本病院
S M B C 日興証券株式会社和歌山支店
大阪ガス株式会社
花王株式会社和歌山工場
学校法人山本学園IBW美容専門学校
学校法人和歌山キリスト教青年会
和歌山YMCA国際福祉専門学校
株式会社インテリックス
株式会社オークワ
株式会社キャリア・プレスコー
株式会社紀陽銀行
株式会社KEGキャリア・アカデミー
株式会社サイバーリンクス
株式会社信濃路
株式会社島精機製作所
株式会社シマムラ
株式会社仁インターナショナル
株式会社スタッフバンクジャパン
株式会社正和情報サービス
株式会社テレビ和歌山
株式会社ニシオカ
株式会社日本政策金融公庫和歌山支店
株式会社ヒダカヤ
株式会社ブレイズ
株式会社朋久
株式会社ホテル大阪屋
株式会社松源
株式会社松田商店
株式会社宮本工業
株式会社ミラック
株式会社メディアテレコム
株式会社結愛
株式会社吉建
株式会社リバンソ
株式会社和歌山印刷所
株式会社和歌山放送
株式会社和歌山リビング新聞社
関西電力株式会社和歌山支社
がんこ和歌山六三團
きのくに信用金庫
近畿労働金庫和歌山地区本部
コア保険パートナーズ株式会社
公立大学法人和歌山県立医科大学
国立大学法人和歌山大学
剉盛堂薬品株式会社
社会福祉法人一妻会
社会福祉法人紀伊松風苑
社会福祉法人紀三福社会
社会福祉法人夢の浦リハビリテーションセンター
社会福祉法人寿敬会
社会福祉法人順風会
社会福祉法人つわぶき会
社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会
社会福祉法人わらべ会新堀こども園
職業訓練法人キャリアアップ協会
新日鐵住金株式会社和歌山製鐵所
全国共済農業協同組合連合会和歌山県本部
相互タクシー株式会社
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
大揚興業株式会社
大洋工業株式会社
太陽シールバック株式会社
大和リース株式会社和歌山営業所
橋電装工業株式会社
東京海上日動火災保険株式会社和歌山支店
特定非営利活動法人Peer心理教育サポートネットワーク
特定非営利活動法人ホッピング
特定非営利活動法人和歌山eかんばにい
特定非営利活動法人和歌山YMCA
トランスコスモスシー・アール・エム和歌山株式会社
西日本電信電話株式会社
西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社
日本郵便株式会社和歌山中央郵便局
ビーフレンズ株式会社
菱岡工業株式会社
不二電機株式会社
ホテルアパローム紀の国
樹谷精工株式会社
三木町ビジネスコンサルタント株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
三井住友信託銀行和歌山支店
山本化学工業株式会社

有限会社菊井鉄製作所
有限会社すずらん
有限会社ライフサポート
ユタカ工作株式会社
ユタカ交通株式会社
ライフアクセス株式会社
和歌山県
和歌山県信用農業協同組合連合会
和歌山県製業協会
和歌山県農業協同組合中央会
和歌山県農業協同組合連合会
和歌山市
わかやま市民生活協同組合
和歌山商工会議所
和歌山信愛女子短期大学
和歌山第一交通株式会社
和歌山中央医療生活協同組合
わかやま農業協同組合
和歌山マリナーシティ株式会社
和歌山労働局

海南市
医療法人恵友会恵友病院
医療法人同仁会辻整形外科
オカ株式会社
海南市
海南商工会議所
株式会社クロシオ
株式会社小久保工業所
株式会社サンコー
株式会社新日本科学薬物代謝分析センター
株式会社タカシヨー
株式会社美登利
株式会社山田利
紀州漆器協同組合
社会福祉法人海南市社会福祉協議会
社会福祉法人中齋会
社会福祉法人平成福祉会
社会福祉法人和生福会
障害者支援施設太陽の丘
東和産業株式会社
中野BC株式会社
ながみね農業協同組合
ニッテイト株式会社
有限会社こころ
和歌山石油精製株式会社

紀美野町
株式会社なかもーター自工
紀美野町
紀美野町商工会
社会福祉法人紀美野町社会福祉協議会
社会福祉法人清和福祉会
大ハバス株式会社

紀の川市
医療法人稲穂会稲穂会病院
医療法人共栄会名手病院
株式会社オルト
株式会社ボタジエ
株式会社堀口産業
株式会社丸和
紀の川市
紀ノ川農業協同組合
協和プレス工業株式会社
近畿大学生物理工学部
社会福祉法人光栄会
社会福祉法人高陽会
社会福祉法人聖アンナ福祉会
社会医療法人三車会
社会福祉法人桃の木会
社会福祉法人檸檬会
デュプロ精工株式会社
東和製業株式会社
有限会社柑香園（観音山フルーツガーデン）
有限会社タチバナビジネスサポート
有限会社中川工作所
ワコン株式会社

岩出市
医療法人富田会
医療法人宮本会紀の川病院
医療法人彌栄会
岩出市
株式会社くるまだるまや
株式会社コロンブス
株式会社ドリーム
社会福祉法人皆楽園

橋本市
医療法人志嗣会
医療法人南労会紀和病院
株式会社北川鉄工所和歌山工場

紀北川上農業協同組合
社会福祉法人光誠会
社会福祉法人博寿会
社会福祉法人ゆたか会
妙中パイル織物株式会社
橋本市
原田織物株式会社

かつらぎ町
かつらぎ町
社会福祉法人愛光園
社会福祉法人あさひ
築野食品工業株式会社
中谷電気工事株式会社
清端紙工印刷株式会社

九度山町
九度山町
社会福祉法人秋原会

高野町
高野町

有田市
有田市
医療法人千徳会桜ヶ丘病院
株式会社早和果樹園
株式会社保田組
川口水産株式会社
社会福祉法人守皓会
J X T G エネルギー株式会社和歌山製油所

湯浅町
エバグリーン廣基株式会社
株式会社廣岡
社会福祉法人有田つくし福祉会
社会福祉法人湯浅町社会福祉協議会
湯浅町
養護老人ホームなぎ園

広川町
広川町

有田川町
有田川町
ありだ農業協同組合
株式会社セキネ
社会福祉法人有田川町社会福祉協議会
和歌山アイコム株式会社

御坊市
株式会社狩谷電気店
株式会社小池組
株式会社興土不動産
株式会社小林建設
株式会社サンクリエーション
株式会社谷口組
株式会社長田組
株式会社パソコンスクールTAKumi
紀州農業協同組合
紀州日高漁業協同組合
紀州ファスナー工業株式会社
小池公認会計士・税理士事務所
巧細川組株式会社
御坊広域行政事務組合
御坊市
御坊商工会議所
御坊第一交通株式会社
社会医療法人黎明会
大洋化学株式会社
名田周辺土地改良区
有限会社成和測量設計事務所
有限会社ヤマニシ
ヨシダエルシス株式会社

美浜町
株式会社川上タクシー
社会福祉法人檸檬会
美浜町商工会
有限会社メモリアルウエスト

日高町
株式会社中村建設
小松屋株式会社
社会福祉法人日高町社会福祉協議会
日高町
日高町商工会

由良町
株式会社駒井ハルテック
中紀バス株式会社
由良町
由良町商工会

印南町
印南町
株式会社石橋
株式会社谷口建設
株式会社千代徳組
恵和株式会社

和歌山太陽誘電株式会社
社会福祉法人同仁会
有限会社山本建設

みなべ町
株式会社池田土木
株式会社岩本興産
株式会社岩本食品
株式会社つうだ
杉谷産業株式会社
南紀用水土地改良区
みなべ町
みなべ町商工会

日高川町
株式会社柏木建設
株式会社児玉建設
株式会社たにぐち和歌山工場
株式会社駒場工務店
株式会社西川組
株式会社古部組
川辺町周辺土地改良区
北村建設株式会社
紀中森林組合
社会福祉法人日高川町社会福祉協議会
日高川町
日高川町商工会

田辺市
大塔村商工会
オフィスメイト株式会社
株式会社第一テック
株式会社たかす
株式会社日本政策金融公庫田辺支店
紀南農業協同組合
社会福祉法人大塔あすなろ会
社会福祉法人田辺市社会福祉協議会
田辺市
田辺商工会議所
田辺ダイハツ販売株式会社
特定非営利活動法人ハートツリー
中田食品株式会社
中辺路町商工会
本宮町商工会
牟婁商工会
龍神村商工会

白浜町
クオリティソフト株式会社
公益財団法人白浜医療福祉財団白浜はまゆう病院
白浜第一交通株式会社
白浜町
白浜町商工会
日置川町商工会
福原ニードル株式会社

上富田町
株式会社N T N 紀南製作所
株式会社マージネット
株式会社ヤマヨテクスタイル
上富田町
上富田町商工会
社会福祉法人上富田町社会福祉協議会
社会福祉法人神愛会
社会福祉法人和歌山県福祉事業団

すさみ町
すさみ町
すさみ町商工会

新宮市
熊野第一交通株式会社
社会福祉法人熊野緑会なぎの木園
社会福祉法人新宮市社会福祉協議会
社会福祉法人美熊野福祉会
新宮市
新宮信用金庫
南紀プロバングス株式会社

那智勝浦町
那智勝浦町
那智勝浦町社会福祉協議会
南紀くろしお商工会

太地町
太地町

古座川町
古座川町
社会福祉法人高瀬会

北山村
北山村
北山村商工会

串本町
串本町
社会福祉法人串本福祉会



和歌山県 「女性活躍企業同盟」 会報誌 vol.2

(平成 30 年 12 月発行)



参加資格

- 「働く女性の活躍を応援する企業」と宣言すること。
- 女性の能力が十分に発揮できる取組を行っていること。
 - ① 男女の別なく公正な採用、育成、評価、登用に取り組むことを経営や人事の方針とし、会社案内や募集案内、ホームページ等で明示していること。
 - ② 男女の別なくキャリアアップを目指す従業員に、資格取得や研修受講に対する支援をしていること。
- 女性が継続して働きやすい職場環境を整備し、全従業員に周知していること。
 - ① 育児・介護休業法に規定する育児・介護休業、子の看護休暇、介護休暇、時間外労働・深夜業の制限、所定外労働の制限、所定労働時間の短縮措置についての規定を整備し、就業規則に明記していること。
 - ② 事業所全体で有給休暇の取得促進や残業時間を減らす取組をしていること。
 - ③ 継続就労への不安解消やキャリア形成、ハラスメント対策のための相談窓口を設置していること。

随時参加募集中!

お問い合わせ

和歌山県 環境生活部 県民局 青少年・男女共同参画課
〒640-8585 和歌山市小松原通 1-1 TEL 073-441-2510 FAX 073-441-2501

女性活躍企業同盟

女性活躍の推進でだれもが生き活きと働くことができる和歌山へ

【平成 30 年度 企業同盟の活動内容】

■ セミナー開催 *一部わかやま結婚・子育て応援企業同盟と共同開催

- ・トップセミナー(7月17日)
- ・女性リーダー養成講座
PART1「スキルアップ講座」(9月26日)
PART2「リーダーシップ研修、ロールモデルと交流会等」(10月23日)
- ・キャリアデザイン講座(10月4日・10月11日)
- ・仕事と子育て両立支援セミナー(10月18日)(予定：平成31年2月)
- ・管理職・人事担当者セミナー(予定：平成31年1月30日・2月7日)

■ 交流会開催

他社との意見交換を通じてネットワークが広がります。
管理職・人事担当者セミナー開催時に交流会を予定しています。

■ 優れた取組の企業等を顕彰

表彰式(予定：平成31年1月15日)

■ 参加企業等の PR

県作成の就職情報誌「UIわかやま就職ガイド」や「高校生のためのわかやま就職ガイド」の企業紹介ページで参加企業等であることを PR しています。

トップセミナー

7月17日(火)午後、NPO 法人 J-Win 内永ゆか子理事長を講師に招き、
「経営戦略としてのダイバーシティ・マネジメント～今、なぜ企業にとって女性活躍が必要なのか～」
についてご講演頂きました。

経営幹部など約 130 名の方にご参加頂きました。

● 講演内容

内永氏は、かつて社内初の女性取締役を務めた IT 大手「日本 IBM」の事例を紹介しながら、ビジネスの場で女性が活躍することの重要性や女性のキャリアアップを阻害する要因などを解説しました。

- ・ダイバーシティは変化の激しい時代を勝ち抜くための重要な経営戦略
多様な人材を活用することは、企業が新しいビジネスモデルを創り出すための原動力になる。女性の活用はその第一歩である。
- ・将来像が見えないこと、仕事と家事・育児とのバランスが取れないこと、
オールド・ボーイズ・ネットワークの存在が、女性のキャリアアップを阻害している。

「将来像が見えないこと」については、ロールモデルの不在が原因であるため、女性ネットワークの構築、積極的な女性管理職の登用などが有効である。女性には、「一度キャリアを目指したら、途中であきらめないで」と言いたい。

「仕事と家事・育児とのバランス」については、働き方を見直し、時間と場所にとらわれない柔軟な働き方の導入などが考えられる。

「オールド・ボーイズ・ネットワーク」は、組織の大多数を占める男性の間で暗黙のうちに築かれ、共有されている文化やルールのこと。

例えば、よく「女性ははっきりとものを言いすぎる」と言われることがあるが、それは女性だからではなく、発言の仕方を訓練されていないだけ。女性にもトレーニングが必要ということを理解してもらいたい。



● 講師略歴

内永 ゆか子 氏 (NPO 法人 J-Win 理事長)

東京大学理学部物理学卒業後、日本 IBM 入社。長年、ソフトウェア開発に携わり、1995 年、同社初の女性取締役就任。常務取締役、取締役専務執行役員などを経て 2007 年に退職。2009 年 10 月ベネッセホールディングス取締役副社長、並びにベルリッツコーポレーション代表取締役会長兼社長兼 CEO を歴任。また、2007 年の設立以来 NPO 法人 J-Win 理事長として、女性リーダー育成活動など、企業の経営戦略としてのダイバーシティ・マネジメント推進を支援する活動を行っている。2013 年、男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰受賞など、受賞多数



講師への質問

○ 質問

当社は比較的早くから女性の活躍に取り組んでおり、2020 年に女性管理職比率 30%を目指しています。そこで、この女性にやらせてみるかという、言葉は悪いが下駄を履かせるというようなことをしないと目標は達成できないかなと思っていますが、どうでしょうか。

○ 講師回答

女性にしても急に管理職になればと言われても困るわけで、候補者をどれだけたくさん育てていくかということがこれから求められてくると思う。もう一つ大事なことは、企業が意思決定をする場に女性が入っていくこと。私は勝手に「お砂場理論」と言っていますが、優秀な女性をグーッと引っ張り上げていくと、それを見て下もザッと上がってくる。そういうやり方も必要かなと思います。

○ 質問

IBM をはじめ、大きな企業の話ということで大変興味深く聞かせて頂きました。女性のための女性セミナーというのがよく聞かれるのですが、女性が活躍するためには男性の意識改革が必要だと思っています。当社は小さな会社なんですけど、現在約 7 割が女性。そこには色々な工夫があって、フルで 1 日働くのではなく働きやすい時間帯に来て頂く、今は介護もあるのでそれに合わせて企業も考えながら動いています。男性の意識が変わってくると良いと思いますが、どうでしょうか。

○ 講師回答

J-Win で男性ネットワークという活動を始めてわかったことは、男性には自分たちが女性活用に対して一種のハードルになっているという意識が全くない。私は、男性の意識を変えるのに一番効くのは会社の中の評価だと思う。企業における男性の一番の強みは組織に対するロイヤリティなので、トップダウンでどれだけメッセージを強く出すか。女性活用を評価の基準に入れることで、会社がどれだけ重要視しているか示すことが、とても大きく効いてくると思います。

○ 質問

トップの考え方が非常に重要だということをお話し頂き、そのトップがダイバーシティが大事ということをもそも腹落ちすることが大事なのだと思いました。そこで、トップの方にダイバーシティが大事、女性活躍が大事というのをストンと腹落ちさせるような一言はないでしょうか。

○ 講師回答

自分の考えに対する偏りというのは、同じコミュニティの中にいると偏っているという意識すらなくなってしまうと思う。それがどれだけ自分たちがビジネスをやっていく上でリスクを高めているかということをトップの方には分かって頂きたいと思う。最近多くの証券会社の人に頼まれて今日のようなお話をしています。理由は簡単で、投資家の方々にこういう観点で会社を見てくださいと伝えるためです。ダイバーシティは企業価値を判断する上で重要な観点になっていることをわかって頂きたい。



魅力ある女性リーダー養成講座

Part.1

平成 30 年 9 月 26 日(水) 10 時～ 17 時
講師：尾崎 礼佳 氏(ウェルビーイング・ジャパン ファシリテーター)
参加者数：25 名

Part1 では、リーダーを目指す働く女性を対象に、スキルアップ講座「リーダーとして求められるコーチングを学ぼう！」を開催しました。

まず、コーチングとティーチングの違い、使い分けを学びました。コーチングの 3 原則を土台として好奇心と共感をもって「聴く」ことを理解し、「人生を聴く」として、2 人組で話し手・聞き手それぞれの役割に分けセッションを繰り返し行い、その都度話してみても気付いたこと、聴いてみて気付いたことを発表・共有し理解を深めました。



■ 発話思考

クライアントはコーチに話しながら

- ①考えが整理される
- ②アイデア・気づきが生まれる
- ③意思が決まる

話す

クライアント (話し手)
【部下・後輩・同僚】



■ 3つの原則

- ①答えは相手の中にある
- ②コーチはそれを引き出すだけ
- ③100%相手の味方である

聴く

コーチ (聴き手)
【上司・先輩・同僚】

●講師プロフィール

尾崎 礼佳 氏 (ウェルビーイング・ジャパン ファシリテーター)

2004年に胃癌を告知され、「生」とは「死」とは、生きることは何かと向き合い、カウンセリング・セラピーを学び、2010年より、生きづらさ生きにくさを追求し、そこから自分らしさを見つけるための人材教育セミナーを実施。2015年、再度の胃がんにより全摘手術。術後3ヶ月でフルマラソン完走後、「走ることは生きること」として、全国でセミナー等を実施。現在は、ウェルビーイング・ジャパンのファシリテーターとしてコーチング・カウンセリング等を専門に各地で研修を実施

Part.2

平成 30 年 10 月 23 日(火) 10 時～ 17 時
講師&コーディネーター 本庄 麻美子 氏(和歌山大学経済学部 助教)
パネリスト 碓石 都茂子さん(損害保険ジャパン日本興亜株式会社和歌山支店 課長)
熊谷 仁美さん(株式会社インテリックス ジャストカーテン事業部
ジャストカーテンプレミアム 県庁前店 店長)
上本 賀代さん(株式会社サイバーリンクス総合管理部総務企画課 課長)
参加者数：30 名



Part.2 では、リーダーシップ研修、ロールモデルによるパネルディスカッションと交流会を開催しました。

午前は、本庄氏によるリーダーシップ研修を行いました。本庄氏は主体性を身につけ、自己成長へとつなげることができる「セルフリーダーシップ」がまずは重要であると説明されました。また時代背景が変わると求められるリーダー像も変わる。最近のリーダーシップ理論では、サーバントリーダーシップ、思いやりの行動が先にくるような支

援型のリーダーが求められる傾向にあると説明がありました。最後に「リーダー」という役割を重く考え過ぎず、自分に合ったリーダーシップスタイルをとれば良いとまとめられました。

午後は、県内で実際にリーダーとして活躍されている3名の女性をパネリストとしてお招きし、これまでのご自身の経験をお話し頂いた後、受講者からの質問に答えるという形でパネルディスカッションを行いました。

●講師プロフィール

本庄 麻美子 氏

(和歌山大学経済学部経済学科 助教 キャリアカウンセラー)

専門分野は組織行動、キャリア。キャリアコンサルタント、CDA(キャリア・ディベロップメント・アドバイザー)、地元企業を中心としたインターンシップ等、産学連携キャリア教育コーディネーターも積極的に行っている。



3人のパネリストへの質問と回答

Q：自身のモチベーションは？

A：お客様に喜んでもらえたときです。また、喜んでもらえたことは他のスタッフと共有し、部下のモチベーションも上げるようにしています。

Q：部下のモチベーションはどう上げていますか？

A：良かった所を書きとめておいて、タイミングを見てほめています。そうすることで(自分のことを)見てくれているんだなと思ってくれる。

Q：年の離れた部下にどう接していますか？

A：年齢や性別に関係なく同じ対応をしています。

Q：女性管理職ならではの困ったことや良かったことはありますか？

A：特に困ったことはありません。今は男性の方が女性に対してセクハラにならないかなど気がつかっていると

思います。
A：「女のくせに」と思われているんじゃないかという思い込みを取っ払い、「こいつに話しておかないと面倒くさいな」と思われる人になりなさいという上司のアドバイスを参考にしています。

Q：周りに好かれたり、孤立しないように工夫していることはありますか？

A：仕事上のパートナーなので無理に好かれる必要はないし、相手のことを全て受け入れる必要もないと思っています。目標を達成するために割り切って付き合う。そこに感情を乗せずいい仕事をするのが大事だと思っています。

Q：問題にぶつかったときの相談相手や乗り越え方は？

A：助けてもらえる所は遠慮なくお願いします。後で必ず(借りを)返すからという気持ちでいます。

Q：オンとオフの切り替えについて

A：仕事モードにするために服装を変えています。

A：部下が残業しないように自分が率先して定時で帰り、休みもきっちり取るようにしています。

Q：管理職になりたくないと思っています。いつから管理職を意識するようになりましたか？

A：管理職はトップではないので、あまり考えすぎず気軽に考えてみてはどうでしょうか。

A：自分になりたくないのであればそれでいいと思います。管理職のお声がかかるということは、会社として話したいという気持ちがあるのだらうなと思いますが、その気持ちをストレスに感じてまで無理に引き受けなくてもいいと思います。もちろん、責任も嫌なこともあります。孤立することも、思ってもないことを言われることもあります。でも、そんなに気負わなくていいと思います。

キャリアデザイン講座

田辺会場 平成30年10月4日(木)10時～17時
和歌山会場 平成30年10月11日(木)10時～17時
講師：諸田 智美氏 (NPO 法人 女性と仕事研究所
代表理事・女性と仕事コンサルタント)
参加者数：田辺会場19名・和歌山会場20名



若手女性社員を対象に、キャリアデザイン講座「女性の継続就業～キャリア形成の意識づけ～」を開催しました。

始めに諸田氏から、キャリアデザインとは「自分の生き方や働き方について具体的に構想し計画を立てること」であり、今後の人生でキャリア形成について悩んだり迷ったりしたときは最低5人に相談しましょうというアドバイスがありました。

また、キャリアデザインは3つの事(1.自分のキャリアを整理する事 2.自分の大事にしたいものを知る事 3.自分の能力を再発見する事)が大切であると話され、ワークシートを使って、セルフワークとグループワークを行いました。

最後に、なりたい自分になるために、一人ずつ宣言しました。

参加者からセルフワークを通じ自身の強み・弱みがわかった気がした。また、自己アピールもうまくできるようになった気がするという感想がありました。

諸田氏からは「本日ははじめにキャリアデザインに取り組んでくれて本当にありがとう。楽しく生きて・楽しく働いてくださいね」とメッセージを頂きました。

●講師プロフィール

諸田 智美氏 (NPO 法人 女性と仕事研究所 代表理事・女性と仕事コンサルタント)

佐賀大学卒業後、SE、パソコンスクール責任者、カスタマーセンター長等を経験。前職の仕事と育児・介護の両立ソリューションを提供する(株)w i w (ウイウイ)では、「男女ともにキャリアと育児の両立を実現するためのシンポジウム」を企画・運営など、ワーク・ライフ・バランスの啓発に従事した。2014年5月より現職。「育休後アドバイザー養成講座」を企画・運営。大阪商工会議所「第2回大阪サクヤヒメ表彰」活躍賞受賞

「仕事と子育て両立支援」セミナー

平成30年10月18日(木)13時30分～16時30分
講師：谷口 知子氏 (NPO 法人 日本子育てアドバイザー協会講師)
参加者数：30名



同盟参加企業の従業員で子育て中の方を対象に、子育てしながら働きやすい職場環境を考えるセミナーを開催しました。

セミナーでは、「仕事と子育ての両立とは、カラダとココロの両輪をバランスよく回すこと」と題し、女性だけでなく、男性にも必要な仕事と子育ての両立支援や、妊娠、出産、産後、育児期間に起こる両立支援を阻む諸問題を学びました。

このあと、参加者は5つのグループに分かれたグループワークで、それぞれの企業で活用している制度や取組、苦労していることなどについて意見交換を行い、仕事と子育てを両立する取組の発表を行いました。

●講師プロフィール

谷口 知子氏 (NPO 法人 日本子育てアドバイザー協会講師、キュアリンクケア代表、甲南女子大学非常勤講師)

私立・公立病院で12年間常勤看護師として勤務後、訪問看護ステーションや介護施設、企業等で勤務。妊娠期から産後までの妊産婦に対するケアの不足を感じ、看護職(看護師・助産師・保健師)が能力・経験を活かして支援するというビジネスモデルが起業家コンテストで一般審査委員特別賞獲得。翌年、看護職による妊産期支援サービスを提供する「キュアリンクケア」を設立

企業施策のお知らせ (県労働政策課)

人材確保 (女性やシニア等の再就職)

就活サイクルプロジェクト

URL : <http://www.jobcafe-w.com/re-employment>

結婚や出産等で離職した女性、定年退職した方、都会で働く人に企業情報や採用情報を届け、2月を就活強化月間とし、年間スケジュールを定めて、4月の就職を目指す「就活サイクルプロジェクト」に取り組んでいます。参画企業の採用情報を10月から再就職支援センターのホームページに公開し、2月には、県内4か所で合同企業説明会を開催します。

参画をご希望の企業は下記までご連絡ください。

☎ 073-441-2805 (就業支援班)

日程	場所
2/12(火)	和歌山ビッグ愛(和歌山市)
2/14(木)	橋本商工会館(橋本市)
2/21(木)	紀南文化会館(田辺市)
2/26(火)	新宮市福祉センター(新宮市)



ホームページ

職場環境の改善に向けた情報発信

働く女性応援サイト

「Happy Worker」

URL : <http://happy-worker.jp>

仕事と家庭を両立することができる職場づくりに取り組む企業を「働く女性応援企業」として、また、やりがいをもって働く女性を「ハッピーワーカー」として紹介しています。

掲載をご希望の企業は下記までご連絡ください。

☎ 073-441-2790

(労政福祉班)



ホームページ



人材確保 (新卒・中途)

U I わかやま就職ガイド

URL : <http://www.wakayama-uiturn.jp>

県内企業情報や合同企業説明会等、就職に役立つ情報をまとめた、U・Iターン就職支援サイトです。

学生だけでなく一般の求職者も閲覧しています。

掲載をご希望の企業は下記までご連絡ください。

☎ 073-441-2807 (就業支援班)



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム